

2025 年度 太陽の家地域連携推進会議 議事録

指定障害者支援施設ゆうわ

開催日時：2025 年 12 月 18 日（木） 10:00～11:30

場所：指定障害者支援施設ゆうわ 大会議室

出席者：

地域連携推進員（地域の関係者）3名

（ソニー・太陽株式会社：代表取締役社長）欠席

（ソニー・太陽株式会社：人事総務部担当部長） * ゆうわ福祉サービス改善委員

（日出町民生委員児童委員協議会：会長） 欠席 * ゆうわ福祉サービス改善委員

（ご利用者様ご家族） 2名

（ご利用者様代表） 1名

太陽の家 服部 直充（大分広域本部長）

黒岩 健太（指定障害者支援施設ゆうわ サービス管理責任者）

神鳥 澄男（指定障害者支援施設ゆうわ 管理者）

進行：神鳥 澄男（指定障害者支援施設ゆうわ 管理者）

1. 指定障害者支援施設ゆうわ 管理者 挨拶

管理者より開会のあいさつが行われた。

2. 出席者の紹介

進行担当より、地域連携推進員と太陽の家職員の紹介が行われた。

3. 地域連携推進会議の目的説明（指定障害者支援施設ゆうわ 管理者）

<本会議の目的について>

以下を目的に、事業所において、地域の方々等の外部の方を構成員とした会議体を設置し、会議の開催・構成員による施設訪問を実施します。

* 利用者と地域との関係づくり

* 地域の方々への施設等や利用者に関する理解の促進

* 利用者等やサービスの透明性・質の確保

* 利用者の権利擁護

4. 施設運営やサービス内容について（指定障害者支援施設ゆうわ 管理者）

<指定障害者支援施設ゆうわのサービスについて>

- ・施設概要説明、他施設との交流、意見交換などの取り組みについて説明。
- ・併設する、相談支援事業所・福祉ホーム・サンプラザ（地域交流スペース）の説明。
また、サンプラザについては、災害が発生した際に、一般の避難所では受け入れ困難となる障がいをお持ちの方の受入に際し、バリアフリー等の設備環境を活かし福祉避難所として開放することを説明。

(受け入れ条件ある事も説明)

- ・日出町にある児玉病院の先生が施設嘱託医として週1回往診に来られ利用者の健康を管理してくれていることを説明。

<質疑応答>

- ・特になし。

5. 施設見学（10:30～11:00）（指定障害者支援施設ゆうわ サービス管理責任者）

（指定障害者支援施設ゆうわ 管理者）

- ・見学の途中、実際にリフトや福祉機器・ケアカルテといったICT機器について説明。
- ・aams(生体モニター)についても介護長より説明。

<質疑応答>

- ・特になし。

6. 満足度調査などの利用者からの意見報告

（指定障害者支援施設ゆうわ サービス管理責任者）

サービス管理責任者より、利用者満足度調査からの11項目の聴き取りに対し前年度との比較やご利用者様より頂いた意見を報告。

- ・ソニー・太陽株式会社：人事総務部長より

満足度調査の結果からまずは利用者様のご意見に対して真摯に取り組む施設の姿勢がみられた事は良かった。いくつか感じたことを含め確認させて頂きたいが、引き続き、利用者様の生活の向上につながる対応に目を向けて取り組んでほしい。

*コロナ禍以降の面会や外泊、外出についての質問があった。

- ・大分県の感染症指標を基に施設内の動きを判断している。

指標の色（緑色・黄色）については通常の動きとする（外出・外泊・面会を可能）

指標の色（赤色）なった時点で行動の制限を行う（外出・外泊・面会を不可）

現在の状況は、警報レベル（赤色）のため行動制限実施中を説明

ただし年末年始を迎えるこの時期にしか面会できないなどもあるため、一部緩和をする。

数年前には施設内でクラスターも数回経験しているが今年度は落ち着いた状況にある。日頃より、ご利用者様やご家族にもご理解・ご協力をいただき感染対策を行っており、引き続き職員含め予防に努めていきたい。

*入浴の回数について（週3回から2回になった経緯はなぜか）

夏だけでも回数を増やせないか。単純にマンパワー等の問題になるのか？

・以前は、週3回実施していたがマンパワーも課題であり、充足に努めている。週3回実施していた際は、週のほとんどを入浴に係る時間となっていた。ご利用者様との関わりの時間を含め日中活動の充実を図った。過去には通年2.5回浴とし、夏季時期のみ週3回での対応を行った経緯もある。ご利用者様の個々のスケジュールの見直しでバランスのとれる入浴に努めている。以前を知る方には時間が短いや、前のように3回にしてほしいといった意見も聞かれており、人員の確保やスケジュールの見直しは隨時行っていきたいと思っている。

・ご利用者様ご家族より

兄が施設開所より40年ほどお世話になっている。施設については日頃からの対応含め不平不満は感じていない。年齢や体調といった面から兄が容態を崩した時期もあったが、日頃の献身的な支援を受けて、最近は表情もよくなってきたと感じている。家族としては、日頃の感謝の言葉も含め意見としたい。

・ご利用者様代表より

「生活は良いですね」「食事などについても美味しいですよ」といった意見が聞かれた。月に一度、ひでの会といった利用者代表を集めての意見交換会も実施している。普段の司会進行や意見の集約なども含め管理者より改めてお礼を述べる。前回あった意見の一つとして、所内の窓等の清掃が行き届いていない事への意見については、年末に向けた大掃除も含め取り組む予定であること、また計画的な清掃実施を図っていく旨返答を行った。

7. (指定障害者支援施設ゆうわ 管理者)あいさつ

本日は地域連携推進会議にご参加頂き誠にありがとうございました。本日の会議で少しではありますが施設の状況をご理解いただけたと思っています。

今後も引き続きご支援いただけると幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

閉会（11:30）

*当日は、会議終了後、施設のクリスマス会にもご参加いただいた。